

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.108

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	ブランド産地推進事業(農業)	担当部署	経済建設部 経済局 農林水産課		
総合計画体系				根拠法令 計画など	鳴門市農林水産振興補助金交付要綱 鳴門市ブランド産地振興補助金交付要綱		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		事業 期間	開始	平成	16 年度
政策(中項目)	1	豊かで活力あふれるまち なんと				終期	未定
(小項目)							
施策	3	農業の振興					
基本事業	1	農業経営の安定化とブランド化の推進					
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無				<input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無			
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求				<input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求			
				<input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無			

◎事業概要(PLAN)

目的	鳴門ブランドの堅持と更なる浸透を図っていくため、鳴門市ブランド戦略の基本方針や振興計画等を定めた「鳴門ブランド戦略計画書」に基づき、農協・関係機関等と連携しながら生産・流通・販売振興に継続的に取り組み、各品目ごとに生産者の所得を確保していくことで、本市農産物の総合ブランド化を図る。		事業 内容 (R1)	全国に向け確固たる鳴門ブランド農産物を確立するため、農協と連携した農産物のPRの支援に取り組む。 れんこん食害対策によるブランド産地の生産振興を図る。 かんしょ栽培用の手入れ砂及びレンコン田の太陽熱消毒に要する被膜フィルム・石灰窒素の購入費に対する「鳴門市ブランド産地振興補助金」による支援を実施する。				
実施方針	農業協同組合・鳴門藍住農業支援センター等の関係機関と連携しながら、鳴門ブランドを確立するため生産から販売まで戦略的な取り組みを行い、農産物の有利販売や認知度向上を図る。 ブランド産地に甚大な被害を及ぼしている外来生物対策を実施する。 かんしょ栽培用の手入れ砂及びレンコン田の太陽熱消毒に要する被膜フィルム・石灰窒素の購入費に対する「鳴門市ブランド産地振興補助金」による支援を実施する。			当初からの 変更点	ブランド産地振興補助金について事前確認した際に、当初予算で計上した金額以上に取組の実施があることが分かったため、補正予算を計上した。			
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	農産物品目取り組み数	5	5	5	5	5	件
	2	産直・ブランド化イベントへの支援	3	3	3	3	3	件
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	農産物品目取り組み数		5	5	5	5	5	品目

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①農産物のPRの支援 ②れんこん食害対策 ③ブランド産地振興補助金	①農産物のPRの支援 ②れんこん食害対策 ③ブランド産地振興補助金	①農産物のPRの支援 ②れんこん食害対策 ③ブランド産地振興補助金	①農産物のPRの支援 ②れんこん食害対策 ③ブランド産地振興補助金	継続
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
		1,987	422	2,409	2,225	2,225

事務事業名	ブランド産地推進事業(農業)
-------	----------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		全国に向け確固たる鳴門ブランド農産品を確立するため、農協と連携した農産物のPRの支援に取り組んだ。 れんこん食害対策によるブランド産地の生産振興を図った。 かんしょ栽培用の手入れ砂及びレンコン田の太陽熱消毒に要する被膜フィルム・石灰窒素の購入費に対する「鳴門市ブランド産地振興補助金」による支援を実施した。					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	農産物品目取り組み数	5	5	5	5	5	件
	2	産直・ブランド化イベントへの支援	3	3	3	3	3	件
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	農産物品目取り組み数		5	5	—	—	—	品目
	目標達成率(実績/目標)			100.0	—	—	—	%
事業費推移 (円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		2,363,663	0	1,937,909	0	1,937,909	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	317,000	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0		
一般財源		2,046,663	0	1,937,909	0	1,937,909		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	農産物品目取り組み数		成果指標に対する所見	主要ブランド農産品目及び市内全ての農協での取り組みがあることから、A評価としたい。		
	目標	5	品目				
	実績	5	品目				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	更なる農産物のブランド化を図っていくためには、農協等の生産者団体をはじめ、県市関係機関の協力体制や連携強化による事務事業の効率性を高めていくことが重要である。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	農協・生産者等と連携し、主要消費地や市内でのPRをはじめ、生産振興策に取り組むとともに、「鳴門市ブランド産地振興補助金」として、かんしょ栽培用の手入れ砂及びレンコン田の太陽熱消毒に要する被膜フィルム・石灰窒素の購入費に対する補助を実施する。			
	令和3年度	R2年度と同様			